

日本看護研究学会

東海地方会 第2回セミナー開催のお知らせ (第1報)

テーマ：「看護研究への取り組みの実際」－質的研究をはじめの第1歩にしよう！－

近年、看護学領域において質的研究への関心が高まり、研究として重要な位置を占めてきました。しかし、質的研究は、まだ十分な理解を得られていないのが現状です。

今回、質的研究に興味、関心がある方々を対象に、講義・ワークショップを通して、実際に質的研究を進める方法の入門編セミナーを企画させていただきました。本セミナーは、質的研究の手法を、講義・ワークショップを通して実践的に学ぶことを目的としています。講義は、質的研究の特徴、方法について、基礎的な知識の導入としております。ワークショップでは、「質的データ」をどう分析するのか、具体的な方法を知り小グループで実際に体験していただければと考えております。

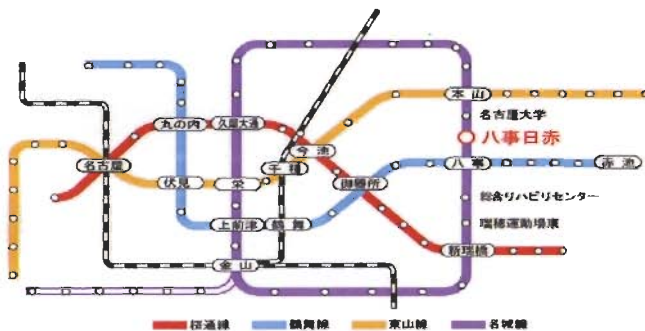
質的研究への取り組みの第一歩として、多くの皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

2008年1月

日本看護研究学会東海地方会 第2回 セミナー企画者 市江和子・柿原加代子

日時：2008年8月9日(土) 10時～16時

会場：名古屋第二赤十字病院 研修ホール(1階)・会議室(地下)



〒466-8650 名古屋市昭和区妙見町2番地 9

プログラム：

- ☆10時30分～12時20分 講演 「質的研究について」 山崎浩司氏
東京大学大学院人文社会系研究科 次世代人文学開発センター 上廣死生学寄附講座 講師
- ☆13時30分～16時 ワークショップ グループに分かれて実施(先着30名)
 - (1) 質的研究のエッセンスを体感するためのグループワーク
 - ・ 担当： 山崎浩司(東京大学)
 - ・ 人数： 16名
 - ・ 内容： 比較的入門者むけに、グループワークを通して質的研究の方法を学ぶ。
 - (2) 内容分析
 - ・ 担当： 市江和子・田中昭子(日本赤十字豊田看護大学)
 - ・ 人数： 14名程度
 - ・ 内容： 記載されたデータについて、内容の類似性・差異性による文脈を分け、意味のとりまを分類する。得られた分類から、その意味を反映した内容をカテゴリー化する方法を学ぶ。

★ 参加費：講演—会員 無料・非会員 1,000円 ワークショップ—会員・非会員とも無料

★ 参加申し込み：FAXあるいはEmailにて、氏名、所属、連絡先(FAX Email等)を記入の上、お申し込み下さい。折り返し参加についてご連絡致します。

(講演は、人数制限をしております。ワークショップは、先着順にて締め切らせていただきます)

★ 問い合わせ先

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲12番33 日本赤十字豊田看護大学 小児看護学 市江和子

Tel&Fax 0565-36-5259【ダイヤルイン 直通】 email:kazuko@rcctoyota.ac.jp